

平成27年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	○上智大学、南山大学、 上智大学短期大学部	主たる交流先	中南米諸国
事 業 名	人の移動と共生における調和と人間の尊厳を追求する課題解決型の教育交流プログラム		

〔評価コメント〕

本事業計画は、「人の移動と共生」をテーマとして調和と人間の尊厳を迫及する課題解決型の国際高等教育連携交流モデルを確立することを目的としたものであり、これまでの交流実績を基盤に、キリスト教系3大学と中南米諸国の大学との連携により、学生交流だけでなく日系人コミュニティにおける教育実践や中南米地域研究を含む多層的な学術活動をより発展させる計画となっており、その取組はモデル事業として高く評価できる。

また、日本と中南米諸国の学生が共に学ぶ、スペイン語又はポルトガル語による新規科目「日本・ラテンアメリカ比較演習」等は、本事業計画におけるコア科目の位置付けとなっており、受入学生と派遣予定又は派遣後の日本人学生が授業を通して交流するという点が工夫されている。受入学生に対するインターンシップについても、東海地域、神奈川県、東京都内の大学の連携でそれぞれの地域のリソースを用いることにより、目的、内容、意義、受入先が具体的になっている。さらに、中南米諸国の相手大学13校に対して、事前に質問票等で交流希望分野や内容についてヒアリングした上で交流プログラムを構築しており、分野の設定や交流期間、留学先の選択等、学生に選択の幅がある点で柔軟な内容となっている。

一方で、派遣学生に対するインターンシップについては、内容をより明確にすることが望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の日本と中南米諸国との関係を見据え、中南米諸国との間の架け橋となるリーダー人材の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。